

# 京極町

## 議員各地へ訪問



東神楽町役場の議場にて、森國議長(右から5番目)、伊藤副議長(右から6番目)



丸亀 にぎやか村



丸亀スタジアム

京極中学校3年生  
小上楓真さん

全国中学校  
スキー大会  
(男子クラシ  
カル・フリー)  
2位おめで  
たうござい  
ます!



2  
ページ

12月定例会の主な審議内容

6  
ページ

ズバリ聞く! 京極町のいま・これから  
一般質問

16  
ページ

視察研修レポート



京極町HP



ゆづくん すいちゃん

議会に関する情報は、  
町のホームページでも  
公開しています。

令和元年  
第4回定例会  
12/18



令和元年第4回定例会は12月18日に招集され、会期を1日間と決めた後、諸般の報告、行政報告、監査報告、一般質問、同意1件、条例制定3件、条例改正5件、補正予算3件を審議し、同日閉会しました。

同 意

条 例 制 定

京極町営住宅入居者選考  
委員会委員の任命 (同意)

京極町会計年度任用職員  
の給与及び費用弁償に関  
する条例の制定 (原案可決)

**内容** 令和元年12月18日で前任者が退任したことに伴い、次の方が任命されました。

清水 祥子 氏  
多田 雅典 氏

〈任期〉 令和元年12月19日から  
令和5年5月10日まで

**内容** 臨時・非常勤職員の適正な任用や勤務条件を確保するため、令和2年4月1日から「地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律」が施行されることに伴い、新たに設けられる会計年度任用職員の給与等を定めるための条例を制定するものです。



## 条例改正

### 職員の給与に関する条例の一部改正

(原案可決)

**内容** 主な改正は、期末勤勉手当の支給月数を、4・45月分から4・5月分に引き上げ、民間給与の水準を踏まえ行政給与表の改正(平均0・1%の引き上げ)をするものです。

**内容** 期末手当の支給月数を、一般職の支給月数と同様に4・45月分から4・5月分に改正するものです。

### 京極町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正

(原案可決)

**内容** 期末手当の支給月数を、一般職の支給月数と同様に4・45月分から4・5月分に改正するものです。

### 地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行等に伴う関係条例の整備に関する条例の制定

(原案可決)

**内容** 「地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律」の施行に伴い、会計年度任用職員に関する規定について、関係条例の一部改正及び廃止を一括して行うため、条例を制定するものです。

### 京極町長期継続契約を締結することができる契約を定める条例の制定

(原案可決)

**内容** 地方自治体における契約行為は、地方自治法により単一年度内で完結させることが原則ですが、委託に関する業務を円滑に行うため、長期継続契約を締結することができるようにするため、条例を制定するものです。

### 京極町長等の給与に関する条例の一部改正

(原案可決)

**内容** 期末手当の支給月数を、一般職の支給月数と同様に4・45月分から4・5月分に改正するものです。

### 京極町教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部改正

(原案可決)

**内容** 職員の自家用車を公務で使用することは原則禁止となつていますが、やむを得ない場合は各種条件を前提として、自家用車を公務で使用することができるよう、条例を改正するものです。主な条件は、公用車に空きがなく、災害やその他緊急の場合、交通機関を利用することが困難な場合などです。

### 京極町職員の旅費に関する条例の一部改正

(原案可決)

**内容** 職員の自家用車を公務で使用することは原則禁止となつていますが、やむを得ない場合は各種条件を前提として、自家用車を公務で使用することができるよう、条例を改正するものです。主な条件は、公用車に空きがなく、災害やその他緊急の場合、交通機関を利用することが困難な場合などです。

# 補正予算

令和元年度

## 京極町一般会計(第5回)

(原案可決)

**内容** 予算の総額に、4736万3千円を追加し、歳入歳出予算の総額を41億5139万円とするものです。

### 歳入の内容

- ・ **【地方交付税】** 地方交付税 56万3千円減額
- ・ **【国庫補助金】**
  - ・ 子どものための教育・保育給付費交付金 76万2千円
  - ・ 子どものための施設等利用給付費交付金 9万7千円
  - ・ 社会資本整備総合交付金(除雪機械更新分) 1200万円減額
- ・ **【委託金】**
  - ・ 国民年金事務委託金 16万5千円追加

### ふるさと納税寄附状況

年度	件数	寄附金額
平成30年度 (4/1~3/31)	965件	1,308万円
平成31(令和1)年度 (4/1~12/31)	2,681件	2,929万円

### 【道補助金】

- ・ 子どものための教育・保育給付費交付金 25万4千円

- ・ 子どものための施設等利用給付費交付金 4万8千円

- ・ 地域づくり総合交付金 5010万円

- ・ 小規模治山事業補助金 1050万円減額

### 【寄附金】

- ・ ふるさと納税寄附金 700万円追加

今後の寄附額の見込みとして、補正するものです。

### 【町債】

- ・ ローター除雪車購入事業 1200万円追加

### 歳出の内容

#### 【議会費】

- ・ 給料 2万円追加

- ・ 職員手当等 25万円追加

- ・ 共済組合納付金 15万円減額

#### 【総務管理費】

- ・ 給料 501万円減額

- ・ 職員手当等 432万円減額

- ・ 共済組合納付金 100万円減額

- ・ ふるさと納税謝礼 350万円追加

- ・ 通信運搬費 12万8千円追加

- ・ ふるさと納税業務委託料 84万円追加

- ・ 修繕料 400万円追加

- ・ 情報通信整備事業ほか 386万4千円減額

- ・ 京極町定住促進事業補助金 1千万円追加

#### 【徴税费】

- ・ 給料 170万円減額

- ・ 職員手当等 62万円減額

- ・ 共済組合納付金 60万円減額

#### 【戸籍住民基本台帳費】

- ・ 給料 1万円追加

- ・ 職員手当等 22万円減額

- ・ 共済組合納付金 15万円追加

#### 【社会福祉費】

- ・ 給料 18万円減額

- ・ 職員手当等 130万円減額

- ・ 共済組合納付金 30万円減額

- ・ 国民年金免除申請に係るシステム改修委託料 16万5千円

- ・ 国保連システム関連備品 49万5千円

- ・ 機器更改負担金(国保連) 49万5千円減額

#### 【児童福祉費】

- ・ 給料 7万円追加

- ・ 職員手当等 54万円追加

- ・ 共済組合納付金 35万円減額

- ・ 子育てのための施設等利用給付費負担金 19万4千円



- ・子どものための教育・保育給付費負担金 135万5千円
- ・子どものための教育・保育給付費超過交付金返還金 213万6千円

### 【保健衛生費】

- ・給料 1万円追加
- ・職員手当等 28万円追加
- ・共済組合納付金 35万円減額

### 【清掃費】

- ・給料 2万円追加
- ・職員手当等 6万円追加
- ・共済組合納付金 3万円追加

### 【農業費】

- ・給料 36万円追加
- ・職員手当等 94万円追加
- ・共済組合納付金 7万円追加
- ・地域づくり総合交付金事業補助金 5010万円

### 【林業費】

- ・中野地区小規模治山工事 1400万3千円減額

### 【商工費】

- ・創業支援事業補助金 400万円追加

### 【土木管理費】

- ・給料 26万円追加



全国中学校スキー大会練習風景

- ・職員手当等 104万円追加
  - ・共済組合納付金 60万円減額
  - ・水道特別会計繰出金 200万円追加
- ### 【教育総務費】
- ・給料 18万円減額
  - ・職員手当等 74万円減額
  - ・共済組合納付金 65万円減額
- ### 【社会教育費】
- ・給料 129万円減額
  - ・職員手当等 37万円減額
  - ・共済組合納付金 25万円減額
  - ・文化・芸術・スポーツ大会参加補助金 245万7千円追加
- 全道中体連スキー大会、全国中学校スキー大会出場に対する補助を行うため補正するものです。

- ・湧学館事務職員賃金 42万5千円

### 令和元年度

### 京極町国民健康保険事業

### 特別会計（第2回）（原案可決）

**内容** 予算の総額に、702万3千円を追加し、歳入歳出予算の総額を1億2099万8千円とするものです。

#### 歳入の内容

### 【雑入】

- ・平成30年度後志広域連合国民健康保険負担金返還金 702万3千円

#### 歳出の内容

### 【基金積立金】

- ・国民健康保険基金積立金 702万3千円追加



### 令和元年度

### 京極町水道特別会計（第3回）

（原案可決）

**内容** 予算の総額に、200万円を追加し、歳入歳出予算の総額を1億6456万4千円とするものです。

#### 歳入の内容

### 【一般会計繰入金】

- ・一般会計繰入金 200万円追加

#### 歳出の内容

### 【総務管理費】

- ・給料 47万円追加
- ・職員手当等 126万円追加
- ・共済組合納付金 27万円追加

# 質 問

## デジタル防災行政無線の設置 状況と設置にかかる経費は

町長

住宅への設置率は約80%  
設置にかかる経費は約3億円です

問

デジタル防災行政無線の導入計画は、平成28年度から検討に入り、30年度、31年度、そして令和元年に実施計画、整備工事がほぼ完了し、試験放送がされるようです。私は当初から、行政または各行事に使っていただきたいという思いを持っていましたが、1週間ほど前に届いた防災行政無線に関する文書には、「京極町では災害時の情報、地震情報、気象情報、避難情報を町民の皆様へ伝える防災行政無線の整備を行いました」と書かれていました。行政及び各種行事等への使用は書かれていませんが、防災情報だけになるのでしょうか。また、現在の設置状況、設置工事請負費、これか

答

らの運用方法について、伺います。梅田町長 設置工事は12月20日に終了する予定で、これまで役場庁舎内の放送設備のほか、羊蹄山ろく消防組合京極支署に遠隔制御装置を設置し、屋外拡声子局は公民館、ふれあいセンター、京極温泉、旧南京極小学校跡地、春日生活改善センター、北岡地区ふれあいセンター、更進地区ふれあいセンターの合計6カ所に設置しました。戸別受信機は、11月末現在で住宅には1135台、事業所には27台、公共施設には17台を設置しました。住宅への設置率は約80%となっており、今後は、個別の住宅に対して防災行政無線の理解を深

めていただきながら設置を勧奨し、より多くの住宅に設置されるよう努めていく考えです。なお、設置不要の申し出があつたのは78世帯です。

設置工事の経費について、本工事は平成30年度に債務負担行為として議会で議決いただいた契約に基づいて執行しており、契約金額は平成30年度が約2億563万円、今年度は約8812万円です。

今後の運用方法は、令和2年1月6日から運用を始めることとし、災害関連の緊急放送はもとより、町民全体を対象にするような関心の高い行事を緊急に中止する場合などの放送に使用することとしています。



小柳 光 義 議員

# ズバリ聞く！ 京極町のいま・これから

屋外拡声スピーカー（京極町役場）



**問**

防災だけでなく、行政事務や各種行事等にも使われていくという解釈でよろしいですか。

**答**

梅田町長 放送の内容は、今後発生する具体的な事例や他市町村の例を参考にし、皆様から意見などもいただきながら考えていきたいと思っています。

## 防災行政無線を有効活用し、回覧を減らす工夫を

**問**

工事金額を約3億円として、京極町の戸数を約1500

戸で計算すると、1戸当たりの金額は約20万円になります。京極より3倍近い人口を抱えている町村でも、2億円もかけないで工事を終わらせているところもあります

ので、できる限り防災または行事等に積極的に活用していただきたいと思っています。

**答**

梅田町長 契約金額は議会で議決をいただいた内容です。せつかく相応の金額をかけて整備したものですので、しっかりと活用されるようにこれからも取り組んでいきたいと思っています。

**問**

今の京極の情勢や人口を加味していくと、防災行政無線を有効に使って回覧を減らしていただきたいと思っています。町

の方では隣が近いからまだいいのですが、我々のような農家のほうでは隣までの距離がかなりあつて、何百メートルも回覧を持って歩かなければなりません。しかも高齢者になつてきていて、車は使えずに歩かなければならないのです。そういうことを考えると、防災行政無線を有効に使って回覧を減らしていただきたいと思っています。また、維持していくための経費はどの程度見ているのか、お聞きします。

**答**

梅田町長 放送内容によって回覧版を減らしてはという質問について、当面は防災行政無線と回覧版の両面でいきたいと思いますが、放送内容を検討していく中で考えていきたいと思っています。

来年度以降の維持経費は、今手持ちに数字を持っておりませんが、予算審議の中でご協議いただくことになると思います。



一般質問とは、議員個人が町政全般について町長等に

# 一 質 問

## 地域医療の考え方、町診療所をどう継続していくのか

町長

常勤医が安心して勤務できるような診療体制を構築していきたい

問

①京極町は長きにわたり町立の国保病院を維持し、町民の病気入院・健康維持に努めてきましたが、平成16年度の臨床研修医制度の見直し以降、過疎地域に来てくれる医師が不足し、本年4月から医療法人への委託による無床の診療所として1次医療を提供してまいりました。そんな中、11月の全員協議会で町長から、現在診察業務を行っている医療法人から来年3月で終了したいという話があったことを聞き、驚きを感じています。町長の地域医療の考え方や診療所をどのような形で継続していくのか伺います。

②少子高齢化の中、当町の60歳以上の比率は33%を超えています。

答

梅田町長 ①町民の安心を確保するためには、医師ができる限り長期にわたり安定的に診療に当たることが望ましいと思います。常勤医を町で確保した上で常勤を補完する非常勤的な医師

高齢者による交通事故抑止で運転免許返納も進んでいますが、地元病院に入院ができなくなり、2次医療圏の病院となることで身内、介護者にかかる交通経費も大きな負担になると考えられます。少し先を見たとき、車の自動運転システムも現実になると思います。医療難民を出さないためにも、人工知能などを組み込んだシステムをまちづくりに取り入れる考えがあるか伺います。

問

①1次の診療機関である診療所を厚生連にお願いすることも、選択肢の一つとして考えていただきたいと思います。

②交通機関の整備では、国でも高齢者が安全対策で購入する場合には補助金をつける流れになっていますので、そういうことも考え

を置くことができれば、常勤医が安心して勤務できることにつながりますので、そうした診療体制を構築していきたいと考えています。

②AIを導入した自動運転での交通網の整備には相応の年数がかかると思いますが、技術革新の進捗を見逃さないように、安全・確実で効率的な交通手段の開発を注視していきたいと考えています。



大野利明 議員

# ズバリ聞く！ 京極町のいま・これから

スリーユーパークキャンプ場



ていただきたいと思えます。

**答** 梅田町長 ①あらゆる可能性を排除せず、医師確保に

努めていますので、そういった中で考えていきたいと思えます。

②まずは公共交通機関を利用し

ていただいで、その上でより使いやすいように要望等をしていきたいと思えます。

## ふきだし公園の整備計画

**問**

①今後、温泉前に建物ができること、景観的にも、

出入り口がふえることで交通安全上も思わしくないと感じますが、

町長の認識を伺います。

②オートキャンプ場は早くから計画に上がっていましたか、なかなか進んでいないと感じています。町長の考えを伺います。

③公園整備とともに建設された道の駅の建物も築30年余りになるうとしています。今後の道の駅のプランをどう考えているのかお聞かせください。

**答** 梅田町長 ①ご指摘の土地は、現在の周辺整備計画では整備対象になつていないところですが、今

後の情勢変化によって検討されることになった場合に備えて、注意していきたいと考えています。

②オートキャンプ場は、平成26年度に策定したふきだし公園周辺整備基本計画に構想が示されており、現在関係各課の職員で基本計画に基づく年次計画の見直しをしているところでは

③平成30年度から名水プラザの指定管理を受けている事業者からは、設備・施設に関する要望等を受けていませんが、修繕等の要望があつた場合には、状況を確認しながら対応していきたいと考えています。

**問** 目名橋の向こうから温泉に向かう左側の面に建物が建つてしまうと、景観上・交通安全上悪くなると思えます。そういう中で、農地を公有地化することも考えていただきたいと思えます。

**答** 梅田町長 まずは基本計画で上げられたエリアを基礎として事業化を検討しているところですので、次のステップでエリアが広げられるような状況に至る場合に備えて、当該地域を注視していきたいと思えます。



一般質問とは、議員個人が町政全般について町長等に

# 一 質 問

## 倶知安厚生病院の建てかえ整備の費用負担について

町長

山麓7町村に共和町、岩内町、黒松内町を加えた関係町村で協議します

問

倶知安厚生病院には旧棟と新棟があり、平成11年の1期工事では新棟を完成させ、このたびの2期工事では旧棟の建てかえが計画されています。令和元年12月10日の北海道新聞後志版に、「倶知安厚生病院の地元負担合意」の記事が掲載され、町長からも議会定例会で行政報告がありました。詳しく伺います。

新聞記事では、整備費用は約28億円で大筋合意し、費用変更があつた場合も全額を地元で負担するとしています。詳しく説明をしていただきたい。

答

梅田町長 建てかえに関し、JA北海道厚生連からは令和元年10月現在で28億2000万

円余りと示されており、それについて山麓7町村に共和町、岩内町、黒松内町を加えた関係町村で負担するとして関係町村長で認識しています。仮に建設費用に変更が生じる場合には、当然関係自治体で協議することになります。

問

町長の行政報告では、関係自治体の負担割合は第1期工事を前提として検討するということですが、具体的な説明を求めます。また、町負担分の財源はどのようなものを想定していますか。

答

梅田町長 関係町村の負担は、倶知安厚生病院医療機能検討協議会の会長と副会長である倶知安町と蘭越町が窓口となつてJA厚生連との事務折衝を踏ま

問

え、羊蹄山麓町村長会議などで協議を重ねた結果、28億2000万円の内総額を山麓7町村に共和町、岩内町、黒松内町の3町を加えた関係町村で負担し、その割合は第1期工事を前提として今後協議をしていくこととしています。また、このたびの支援は、地域医療の確保のために公的医療機関に対する負担ということですので、おおむね現行の過疎債の対象となるものと判断しており、道・国にそうした取り扱いを要請していこうとしているところです。

答

町長の行政報告では、北海道から厚生病院へ助成されている補助金が減額されることから、赤字額の補填を実施するに当



菊地 篤志 議員

# ズバリ聞く！ 京極町のいま・これから

俱知安厚生病院



たり過疎債の対象となるように要請することですが、これはどういうことでしょうか。対象にならない場合はどうしますか。また、赤字分の負担は全体で幾らくらいになるのでしょうか。

**答**

梅田町長 行政報告では、JA厚生連から不採算部門と言われている赤字への支援に、過疎債の対象とするよう要請するものとの誤解を招く記載となったことについて反省しているところです。

不採算部門の赤字の合計は、平成29年度では4億3000万円余りとなっており、これまでも関係町村が道の補助金を含めて2億円を支援しています。道の補助金の期限が来年度末ということもあり、令和3年度から関係町村が2億円の支援を行うこととして関係町村長で認識をしています。この支援は、過疎債の対象ではなく、特別交付税として算定をされています。

**問**

1期工事の関係町村の負担割合は、俱知安町が67・83%、京極町が3・66%です。この割合だ

と今回の2期工事では、俱知安町が約19億円を負担するという理解でいいのでしょうか。

**答**

梅田町長 具体的な負担割合はこれからの議論となります。各首長の間では、第1期工事のときに負担した考え方を前提にして、今回も議論しようという話をしているところです。

## 診療所の契約解除は

**問**

令和元年11月5日の全員協議会で町長から報告があった、京極診療所の業務委託をしていた医療法人恵尚会の契約期間が2020年3月31日までで一方的に契約解除を通告してきた件について、詳しい説明を求めます。

**答**

梅田町長 本年4月から無床化した上で医療法人に診療などの委託を1年契約で始めたところ、先ごろ相手方から来年度の契約ができないという申し出がありました。契約の更新は1月31日までに協議して決めることとしているものの、既に契約更新をしないという意思表示があつたため、医療法人との交渉は難しいと考えました。



一般質問とは、議員個人が町政全般について町長等に

# 一 質 問

## 倶知安厚生病院の院外処方には理解を示すことはできない

町長 院外処方が、具体的に決まっているわけではありません

### 問

新聞記事に「倶知安厚生病院医療機能検討協議会は7町村などで構成される」とありました。この7町村などには黒松内町、共和町、岩内町は入っていないと認識していますが、これからこのままでしょうか。

院外処方での経営努力について、民間の調剤薬局を開業してもらうことに7町村の町村長が理解を示したということでしょうか。倶知安厚生病院の院内薬局には、毎日500人の患者が薬を受け取りに行きます。病人やけが人が院外の調剤薬局まで歩いていくことになり、冬は危険な状況になります。さらに院内と院外では、同じ薬でも調剤薬局の管理料等で患者が支

### 答

梅田町長 現在、協議会に岩内町、共和町、黒松内町は入っていませんが、今後はオプザーバーとして入ってもらつてはという議論がありました。院外処方、今後の経営改善に向けて考えているかもしれませんが、具体的に首長間で確認して最終的に決めたということではありません。

### 避難所マップ

### 問

町で発行している避難所マップには町内13カ所に避

### 答

梅田町長 高年齢者や障がいのある方々、妊娠されている

難所がありますが、全てが平板的に並べられているだけで、災害発生時、どのように町民を振り分けるのでしょうか。また、ふだん営業している施設がたくさんありますが、曜日や時間帯によつては避難所の開設と運用が難しいのではと考えられます。さらに、病人や弱者を専門に収容する福祉避難所があると思うのですが、表示がありませんのでどうなっているのか伺います。また、指定管理者が使用している福祉センターと京極温泉についても避難所開設の取り決めが不十分と感じています。町の認識を伺います。



城田 幸俊 議員

# ズバリ聞く！ 京極町のいま・これから

平成25年作成の避難所マップ ※現在、最新の避難所マップを作成中です。



る方など、災害弱者と言われる方々への支援体制は、改定される防災計画に基づいて構築していく考えであり、福祉避難所の明示も配慮していきたいと思っています。

公設施設の指定管理者との連携について、災害時に避難所として使用することを協定書などで規定していますが、協定から年数を経て、指定管理者の中でも認識が薄くなっていることがあると思われます。改めて避難所設置の趣旨等を説明するなどしていききたいと考えています。

## 式 パラリンピック採火

**問** パラリンピックの聖火は、パラリンピックの前身であるイギリスのストーク・マンデビル病院で採火され、それに加え、開催国の全市町村で採火できることになっています。

**答** 11月の報道では、全国700以上の市町村が採火式を開催するとのことですので、京極町でも開催してはいかがでしょうか。

**答** 横路教育長 採火式的な実施するには具体的な採火場所、採火方法な

ど趣旨に沿った計画案の提出が求められます。近々に迫った回答日までに計画をまとめられないため、採火式は開催しないという判断に至りました。

## 教職員の時間外勤務

**問** 心身ともに健康で時間に余裕のある教職員でいてもらうためにも、各市町村においても国や道に全てを委ねるだけではなく、主体的に取り組んでいただきたいと考えます。京極町における小中学校教職員の時間外勤務がどのくらいあるのか伺います。

**答** 横路教育長 11月の1週間で調査した結果、平日1日の1人当たりの時間外勤務の平均は、小学校が3時間29分、中学校が2時間1分でした。休日に勤務した教職員の割合は、小中学校で52・8%です。教育委員会では、業務改善に向けた町立学校における働き方改革行動計画を平成30年に策定しました。引き続き保護者や地域住民の皆様の理解を得ながら、教職員が教育活動に集中し、専念できる環境の整備に努めていきます。



一般質問とは、議員個人が町政全般について町長等に

出席者はこのように表記しています

👤 議長   👤 副議長   👤 正副議長   👤 全員・議員多数

1月

6日

新年交礼会 (公民館) 👤👤👤

消防出初式 (総合体育館・公民館) 👤👤👤



9日

羊蹄山麓町村議会正副議長会定期総会 (札幌市) 👤

12日

成人式 (公民館・湧学館) 👤👤👤



20日

全員協議会

24日

議会だより編集委員会

27日

後志町村女性議員協議会総会 (倶知安町) 中村議員

29日

共楽クラブ新年会 (公民館) 👤

商工会新年会 (町内) 👤

2月

1日~3日

第74回香川丸亀国際ハーフマラソン大会・第17回にぎやか村 (香川県丸亀市) 👤、大野議員、城田議員

➔ 16ページの記事をごらんください



7日

議会だより編集委員会

9日

冬季町民レクリエーションのつどい (リフレッシュパーク)



12日

羊蹄山麓町村議会正副議長会議長会議 (札幌市) 👤

後志町村議会議長会定期総会並びに行政懇談会 (札幌市) 👤

14日

議会だより編集委員会

# 議会活動日誌

議会議員は定例会や臨時議会のほか、各種研修や町内の行事などに参加しています。



## 11月

11日

後志町村議会議長会懇談会（東京都）

12日

後志町村議会議長会「北海道横断自動車道に係る中央要望、視察研修」（東京都）

13日

全国町村議会議長会創立70周年記念式典・第63回町村議会議長全国大会（東京都）

第44回豪雪地帯町村議会議長全国大会（東京都）

議会だより編集委員会

15日

新過疎法制定実現総決起大会・第50回全国過疎地域自立促進連盟定期総会（東京都）

19日

羊蹄山麓町村議会正副議長会・羊蹄山麓町村長会議研修会（倶知安町）

20日～21日

議会議員視察研修（当麻町・東神楽町）  
→17ページの記事をごらんください



当麻町役場

25日

京極八幡神社新嘗祭（八幡神社）

委員会自主協議会  
全員協議会

29日

令和元年第2回後志広域連合議会定例会（倶知安町）

30日

参議院議員高橋はるみ政経セミナー（札幌市）

## 12月

4日

委員会自主協議会

5日

後志町村議会議長研修会（札幌市）

11日

委員会自主協議会

全員協議会

総務・産業建設合同常任委員会

議会運営委員会

16日

歳末特別警戒パトロール（町内）

18日

令和元年第4回定例会 開会・同日閉会

19日

鈴木直道政経セミナー（札幌市）

20日

令和元年第2回羊蹄山ろく消防組合議会定例会（倶知安町）村上・後藤組合議員

22日

第51回羊蹄ジュニアクロスカントリースキー競技大会（リフレッシュパーク）



# レポート

## 親子都市・丸亀市と交流



### 第74回香川丸亀国際ハーフマラソン大会・ 第17回にぎやか村に参加

2月1日から3日にかけて、船場議長、議員2名、横路教育長、町職員5名、JA女性部4名で親子都市である香川県丸亀市に訪問し、交流を深めてきました。

初日は、丸亀市役所に表敬訪問し内田議長、金丸教育長にご対応いただき、平成30年8月に崩れた丸亀城の石垣の再生に向けた取り組み等についてお話を伺いました。実際に見て、元に戻すためには多額の費用がかかると感じました。日本一の高さを誇る城壁でありますので、復元に向け頑張ってくださいと思います。

2日目は、丸亀国際ハーフマラソン大会にあわせて開催されているにぎやか村イベントにて、京極町の物産販売を行いました。快晴の丸亀スタジアムには全国から約1万300人のハーフマラソン出場選手が集まり、スタジアム敷地内に設けられた「にぎやか村」にも多くの屋台が並びました。京極町訪問団も全員が京極町のジャンパーを着て、JA女性部の主導で揚げジャガ、コロツケ、コーヒー、ポテトチップスなどを声を張り上げて販売しました。

ハーフマラソンでは北海道出身の2選手が2位と5位を獲得して大いに盛り上がりました。

物産販売後、議員団は別行動で丸亀藩に縁のある遍照寺、三崎亀之助の碑、丸亀藩の庭園である中津万象園、京極氏の菩提寺である玄要寺などを案内していただき、京極町との関わりを新たに伺うことができました。

最終日は、内田議長をはじめ丸亀市職員の方々が見送りに来てくれました。おもてなしの精神を我々議員もしっかりと京極町に持ち帰らなければと心に刻みます。3日間にわたりご対応いただきまして、誠にありがとうございました。  
(大野議員・城田議員)



丸亀城の石垣



遍照寺で京極町との縁を伺う



丸亀市の皆さんと

# 議会議員視察研修

## 「全部ある」当麻町

日程 11月20日

**視察先** 当麻町は、北海道の中央部に位置し、特産品に「でんすけすいか」や当麻米などがある町です。「食育 木育 花育からつながる心育」をまちづくりの推進目標に掲げ、子育て世代へのサポートに積極的に取り組んでいます。また、「全部ある」を合言葉に、町のPR活動に取り組んでいます。



研修では、議会議長をはじめ職員の皆様方からご説明を受け、意見交換をすることができました。

**定住対策では、おかえりふる里応援事業、結婚新生活支援事業**などに取り組み、さらに**子育て支援では、はばたけふる里応援事業として高校生就学支援**を行うなど、子育て環境の充実に力を入れました。

また、町長のこだわり等を重視し、役場庁舎をはじめ、バイオマス燃料など当麻町産木材を利用した公共事業に取り組まれています。こだわりのある町づくりをされており、非常に参考になる研修でした。



当麻町役場新庁舎内（議場）

## 「人口増加率全道第1位」東神楽町

日程 11月21日

**視察先** 東神楽町は、旭川市に隣接する人口約1万400人の、米や野菜を中心とした農業が盛んな町です。平成元年から始まった大規模宅地開発により、人口が年々増え、平成27年には人口増加率10.1%と全道1位の増加率となっています。



研修では、議会議長・副議長をはじめ副町長や職員皆様からデジタル防災行政無線の関係と、庁舎内親局装置及び屋外拡声子局のご説明を受けました。

デジタル防災行政無線については、平成7年から運用していたアナログ放送から、平成31年1月に**デジタル化に完全移行**しており、機能拡張として**J-アラートとの連携や希望者へのメール配信**などを行っています。

東神楽町は防災対策に対して、地域の実情に応じた、きめ細かい施策を実施しているのを実感しました。



忠栄公民館にある拡声子局

# きょうごく今昔物語

※以前教育委員会が発行していた「ミズナラ」で連載していたものを、改めて議会だよりに掲載することにしました。



昭和46年全道クロスカントリースキー大会

## 伝統は続く

昨年51回目を迎えたクロスカントリースキー大会は、昭和44年3月、旧羊蹄山麓青年の家(字川西：現在の京極温泉)を発着点に行われたのが始まりでした。現在は、毎年12月にリフレッシュパーク(中学校裏)周辺で開催され、全国大会でも好成績をおさめています。



現在の大会風景

## 表紙写真を募集しています！

あなたの写真が議会だよりの表紙になります。

## テーマは「京極大好き！」

京極の美しい風景、みなさんの笑顔、季節を感じる写真など、なんでも結構です。詳しくは議会事務局(42-2111)まで。ご応募お待ちしております。



## 議会を傍聴しませんか？

京極町議会の本会議は、どなたでも傍聴できます。庁舎2階の議会事務局で受け付けを行っていますので、ぜひ傍聴にお越しください。

次回の定例会は  
3月中旬開会予定です

## みんなの声を町政に

### 「陳情」「請願」をご存じですか？

町政への要望や意見を議会に提出することができます。議員の紹介のあるものを請願、ないものを陳情と呼んでいます。

提出された陳情・請願は、議会運営委員会で協議し、付託された委員会では慎重に審査され、本会議で最終的に採択か不採択になります。採択されたものは、町長などにその結果を伝え実現を図ります。

## 編集後記

令和元年12月定例会会号をお届けします。議会では、条例の制定改廃、予算決算以外にも、ひまわりクリニックの安定化、俱知安厚生病院の建て替え、流雪溝、定住対策など、町民の皆さんの生活に大きく関わる問題を議論しています。ぜひ皆さんからも率直な疑問や要望をぶつけてもらえるよう、開かれた議会を目指してまいります。

さて、この冬は雪が少なくてよかったです喜んでいたり、中国からコロナウイルスがやってきました。親子都市の丸亀市に向かう機内でもキャビンアテンダントがマスクを着用するなど、普段は見られない非常事態となっています。いつ終息するとも見通しが立っていない以上、皆さんもマスク着用、うがい手洗いを頻繁に行うよう、家族などで対策を進めてください。

(城田 幸俊)



### 議会だより編集委員会

委員長	鈴木 敏行
副委員長	中村 厚子
委員	大野 利明
委員	城田 幸俊